

セネガルにおける日本のポップ・カルチャー人気

在セネガル日本国大使館

日本から遠く離れたセネガルで、日本のポップ・カルチャーが人気を博しているのをご存じですか？セネガルでは多くの若者が日本のマンガやアニメに夢中になっています。

2022年5月29日、ダカール市内の「Canal Olympia」で、日本のポップ・カルチャー紹介イベント「クリエイティブ産業祭 (Planet A)」が開催されました。このイベントには、マンガやアニメに関心のあるセネガル人の若者を中心に約600名が参加し、ブース出展、テレビゲーム、マンガ、オタク、コスプレ等の展示や、カラオケ大会、アニメ上映、けん玉アーティストによるデモンストラーションなどで賑わいました。



Planet A会場で「悟空とアカツキ」



コスプレ「ロロノア・ゾロ」(「ワンピース」のキャラクター)

若者から大人まで、広くマンガやアニメといった日本ポップ・カルチャーが浸透しており、最も身近な日本文化として受け入れられ、親しまれていることが感じられました。日本のマンガやアニメが多くの国で受け入れられ、親しまれている背景には、これらがエコロジー、平和と戦争、忠義と名誉、礼儀作法、正義といった、全ての人に共通の問題を取り扱っていることが挙げられます。



セネガル人の漫画家



Planet A会場で「習字を習いたい」